

# 内部障がい・難病について知ろう

## 内部障がいとは…

肢体不自由以外の身体の内部の障がいで、心臓、腎臓、呼吸、膀胱、直腸、小腸、肝臓の各機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能のいずれかの障がいで、日常生活や社会生活に支障が生じている状態です。

## 内部障がいの特性は？

### ● 心臓機能障がい

動機、息切れなどの症状があり、脈拍を正常に調整するためにペースメーカーを入れている方もいます。

### ● 腎臓機能障がい

体内に溜まった老廃物を排せつするために、定期的に通院し、人工透析を受ける必要があります。

### ● 膀胱・直腸機能障がい

尿や便を溜めたり、排せつする機能が低下又は喪失した状態です。人工肛門・人工膀胱をつけている方(オストメイト)は排せつ物を溜めるための専用の装具をお腹につけています。

### ● 小腸機能障がい

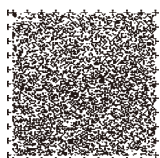
消化吸収能力が不十分なため、食事制限があったり、全く食べられなかったりします。

### ● 呼吸機能障がい

呼吸困難、息切れなどの症状があります。体の中の酸素が不足するため、酸素ボンベを携帯している方もいます。

### ● 肝臓機能障がい

肝炎ウイルスなどにより、倦怠感、疲労感、おう吐、けいれん、肝性脳症の症状が現れます。



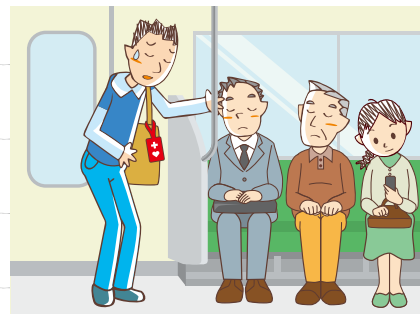
《音声コード》

## ● ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がい

このウイルス(HIVウイルス)が人に感染し発病すると、免疫機能が低下して様々な感染症にかかりやすくなります。

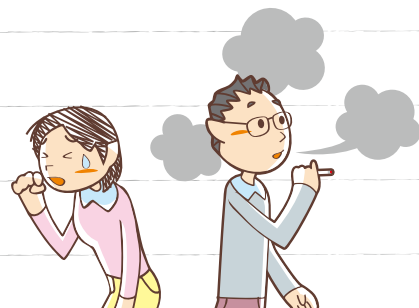
### こんなことに困っています…

- 外見からは分かりにくい<sup>ため</sup>、電車やバスの優先席に座っても理解<sup>され</sup>ないなど、心理的<sup>な</sup>ストレスを受けやすい<sup>状況</sup>です。



- 障がいのある臓器<sup>だけ</sup>ではなく、全身<sup>の</sup>機能が低下している<sup>ため</sup>、体力<sup>が</sup>なく、疲れ<sup>やすい</sup>状況<sup>に</sup>あります。

- 呼吸器<sup>に</sup>障がいのある方<sup>の中</sup>には、タバコ<sup>の</sup>煙<sup>が</sup>苦しい<sup>方も</sup>います。



### 理解してほしいこと

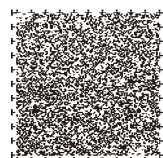
- ◆ 体力<sup>が</sup>低下<sup>し</sup>やすい<sup>ため</sup>、長時間<sup>立</sup>ち続けたりすると多大な負担<sup>に</sup>なる<sup>こと</sup>があります。
- ◆ 携帯電話・スマートフォン<sup>の</sup>電波<sup>によ</sup>ってペースメーカー<sup>の</sup>誤作動<sup>が</sup>起こる<sup>場合</sup>がありますので配慮<sup>が</sup>必要<sup>です</sup>。

### 難病とは…

発病の原因<sup>が</sup>不明<sup>で</sup>治療方法<sup>が</sup>確立<sup>して</sup>いない、希少な疾病<sup>であり</sup>、長期<sup>の</sup>療養<sup>を</sup>必要とするものをいいます。全身<sup>の</sup>筋肉<sup>が</sup>次第<sup>に</sup>衰えていく筋萎縮性側索硬化症(ALS)や手足<sup>の</sup>しびれ、痛み<sup>が</sup>生じる後縦靭帯骨化症<sup>など</sup>、幅広い疾病<sup>が</sup>難病<sup>にあ</sup>たるとされています。

### こんなことに困っています…

- 痛み<sup>やし</sup>びれ<sup>等</sup>の症状<sup>が</sup>毎日<sup>ある</sup>方<sup>や</sup>、日<sup>によ</sup>って違<sup>う</sup>方<sup>、</sup>進行性<sup>の</sup>症状<sup>が</sup>あり、大きな周期<sup>で</sup>良<sup>くな</sup>ったり悪化<sup>する</sup>方もいます。



おんせい  
《音声コード》